

北海道釧路湖陵高等学校進路指導部

弘前大学は、地域とともにある大学です。私はそれを誇りに思っています。

2年前、文部科学省主導で全国の国立大学の3類型化が始まりました。二つ目は「世界レベルの教育研究を推進する大学」、三つ目は「特徴的な教育研究を推進する大学」、そして四つ目は「地域の活性化に貢献する大学」です。

我々は迷わず三つ目を選択しました。本学は以前から、地域との連携による世界レベルの研究を目指してきましたが、

地域を幸福にする
世界レベルの
研究を続ける

President's Voice
学長の声

それはノーベル賞を受賞する研究とは別の大きな価値があると思っています。

とはいえ、我々のまなざしは地元だけに向けられていてはなりません。学生の約6割が県外出身者ですから、卒業後に青森を離れる人も多いでしょう。しかし、この地で現実社会の課題と向き合った経験は、世界中のどの地域でも通用します。グローバル社会でも必ず役立つ普遍性のあるものです。

弘前大学の学生たちは、非常に元気で

歴史と風情があり、しかも生活費は価格の安さ、学びの場として、これはどうもわいという街はないでしょう。

受験生諸君にはじっくりと大学でどんな学問をしたいかを考えてほしいと思います。それを知るための手段の一つが受験勉強です。目の前のテキストこそ、大学へと続く学問の入り口なのです。

あと半年、受験勉強を通して、学問を身にはけてください。弘前大学はそんな学生を待っています。

佐藤 敬 学長

佐藤学長は口頭で次の3つの研究をより充実させていきたいと述べていました。

- 被ばく医療総合研究所
本学での放射線被ばく医療に関する研究・教育の中心的役割を果たすとともに、全国に存在する原子力関連施設や被ばく医療施設における健康管理や緊急被ばく事故に対応できる専門的人材を育成
- 白神自然環境研究所
約18haの植物園「附属白神自然観察園」を併設し、世界自然遺産「白神山地」をフィールドとした教育研究活動を展開
- 食料科学研究所
食料科学に関わる研究活動を基に、地域農林水産物の高付加価値化・商品化による産業振興と分析技術の基盤を構築。販売戦略推進による食の総合プロデュースも推進

各学部について簡単に紹介します。

人文社会科学部：①人文科学と社会科学を複合させ、多様なカリキュラムを提供
②少人数での双方向授業で、専門的な知識・技能を修得
③現実の課題解決に重点をおいた実践型教育の実施

教育学部：①多種多様な教員免許が複数取得可能
幼稚園，小学校，中学校（11教科），高校（12教科），養護教諭，特別支援（知・肢・病）
②1年次から教育現場での実習活動を実施しており、特に3～4年次には1年間かけて行う長期継続型教育実習で実践力を育成
③勉学や生活で問題を抱える学生に対応するために学修支援部門を設置

医学部医学科：①地域を志向した教育，社会の変化に対応した教育の展開
②リサーチマインドの育成
③国際的研究の情報発信

医学部保健学科：①全国でも有数の5専攻体制でチーム医療のスペシャリストを養成
②被ばく医療に関する科目の設置と研究の展開

理工学部：①基礎と応用，理学と工学の調和した理工融合学部
②専門基礎教育を重視した教育カリキュラム
③マネジメント科目を取り入れた文理融合型教育

農学生命科学部：①基礎科学の生物学から応用科学の農学，経済，工学まで学べる日本で唯一の学部
②「食」と「国際化（グローバル化）」をキーワードに，食品関連産業等で次世代を担う，グローバルに活躍できる人材を育成

○AO入試の充実化

文科省は高大接続の一環として各大学の募集人員のうち、約30％を一般入試以外のやり方で選抜するようにと述べています。こうした動きの中、北大ではTGP（トータルグレードポイント）の方式を考えています。（今後の進路通信で詳細を述べます）弘前大学の場合はAO入試の募集を増員していきたいと述べていました。H29年は240名→今回の入試H30年は335名と大幅に増えています。

医学部医学科について紹介します。AO募集は17名。評点平均4.3以上の生徒。

- 1次選抜
出願書類・模擬講義に関する筆記試験・個人面接により募集定員の2倍程度を合格とする
- 2次選抜
1次選抜の合格者に対してケーススタディの自学自習及びワークショップに対する得点並びに1次選抜の得点による結果を総合した評価により選抜を行います。尚、センター試験は受験しなければなりません、点数化はしません。

様々な作業に取り組ませているのが分かります。学力以外の資質や能力を測っているのでしょうか。ちなみにAO入試の合格した生徒のセンター試験は72％～74％とのこと。これは札医や旭医のAOや推薦の基準よりは低いです。

学部	学科・課程等	入学定員	AO入試Ⅰ (センターを課さないもの)				AO入試Ⅱ (センターを課すもの)				
			募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	募集人員	志願者数	合格者数	入学者数	
人文社会科学部	文化創生課程	110	15	43	15	15					
	社会経営課程	155	20	43	20	20					
	計	265	35	86	35	35					
教育学部	学校教育教員養成課程	小学校コース	85								
		中等学校コース	国語専修	7							
			社会専修	7							
			数学専修	8							
			理科専修	8							
			音楽専修	4							
			美術専修	3							
			保健体育専修	6							
			経済専修	3							
		家庭科専修	3								
英語専修	6										
特別支援教育専攻	10	5	15	5	5						
養護教諭養成課程	20	5	29	5	5						
計	170	10	44	10	10						
医学部	医学科	112					50	135	50	50	
	保健学科	看護学専攻	80					20	32	20	20
		放射線技術科学専攻	40					10	21	11	11
		検査技術科学専攻	40					10	25	10	10
		理学療法専攻	20					5	11	5	5
		作業療法専攻	20					5	12	5	5
	小計	200					50	101	61	61	
計	312					100	236	101	101		
理工学部	数物科学科	78	11	25	12	12					
	物質創成化学科	52	6	9	7	7					
	地球環境防災学科	65	10	23	11	11					
	電子情報工学科	55	13	8	8	8					
	機械科学科	80	10	14	10	10					
	自然エネルギー学科	30	10	6	6	6					
	計	360	60	85	54	54					
農学生命科学部	生物学科	40	5	12	6	6					
	分子生命科学科	40	6	7	5	5					
	食料資源学科	55	7	12	7	7					
	国際園芸農学科	50	12	17	12	12					
	地域環境工学科	30	5	8	5	5					
	計	215	35	56	35	35					
合 計		1,322	140	271	134	134	100	236	101	101	

これはこの春に実施したAO入試の結果です。

各学部学科で選抜方法はさまざまですが、3年生になって突然目指しても厳しいでしょう。知識・技能以外の能力、すなわち思考力・判断力・表現力や主体性・多様性・共働性が問われる入試です。高校3年間の取り組みのなかで身に付いてくるものだと思いますが、意識して取り組むことが最も大切なのではないのでしょうか。